



レイジーマン農園だより

LAZY MAN FARM



カフェスペースですが、セミナーにも使えます。

タイ・ノンタオ村 スウェ



ノンタオ村への入り口 (看板)



自宅横のアボガドの木にのぼるスウェ。

宮 下さん、みなさん、こんにちは。レイジーマンファームではアボガドの収穫が続いています。

こ の夏は、海外はじめタイからのお客さんも続きました。日本からは辻さんがゼミ生たちを伴って4泊してくれました。

私たちが暮らすノンタオ村は、チェンマイから車で一時間半、これといった観光ポイントがあるわけではありません。

みなさん、何をしにこんな田舎までやってくるのか？

私 からみると、ナマケモノになる時間をつくるため、なようです。

私の父であるジョニに、レイジーマンの思想をインタビューしたり、私たちと一緒に森にでかけ、カレンを守ってくれる精霊たちとたわむれたり、朝晩、私がハンドドリップで淹れる挽きたてのコーヒーを味わっていただいたり、音楽をたのしんだり。人生とはこんなにも豊かなのです。

ここでも若者は町へと出たがります。町でカフェを開いたり、大きな企業に勤めることが成功のようにいわれます。

けれども、私はナマケモノの

父をもつナマケモノですから、その逆をいくのです。



2歳になったカフェの看板息子と。

こ の夏、自宅横にカフェスペースをDIYでつくりました。オープンスペースで床にじかに座り、風や木々の間からこぼれる日差しを感じ、鳥や虫の声を耳にしながら飲む一杯のコーヒーは格別です。

みなさんにもノンタオ村にぜひ遊びに来ていただきたいです。



レイジーマンは、プラスチックフリー！竹製のカップ。「この世でいちばん美しいもの、それは人々の愛」の文字。



カレン族の若者たちに話をする父と母 (中央)。



タイ直送の豆が入荷しました！
レイジーマン・コーヒー
(200g入り) **1,296円** (税込)